

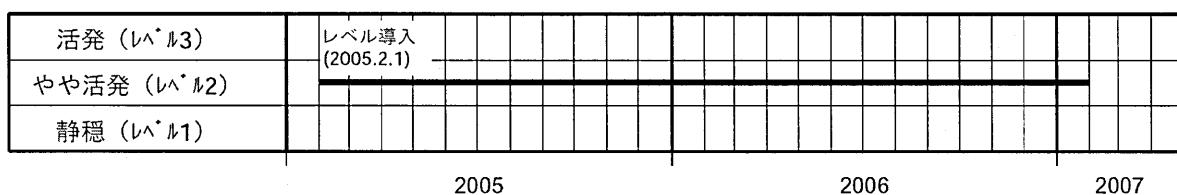
薩摩硫黄島の火山活動 -2006年2月～2007年1月-*

Volcanic Activity of Satsuma-Iojima Volcano -February 2006 - January 2006-

**福岡管区気象台 火山監視・情報センター
鹿児島地方気象台**
**Volcanic Observations and Information Center,
Fukuoka District Meteorological Observatory, JMA**
Kagoshima Local Meteorological Observatory, JMA

1. 火山活動評価：やや活発な状況（レベル2）

火山活動はやや活発な状態で経過した。平成17年2月1日の導入以降、レベル2が継続している（第1図）。



第1図 薩摩硫黄島 火山活動度レベルの推移

Fig. 1 Transition of volcanic activity level for Satsuma-ijojima.

2. 噴煙の状況（第3図）

噴煙活動は白色の噴煙が連続的に上がるなど、やや活発な状態で経過した。9月28日と11月10日には、硫黄岳山頂火口から高さ1,000mの噴煙が観測された。また、三島村役場硫黄島出張所によると集落（硫黄岳の西南西約3km）への降灰は確認されなかった。

3. 地震及び微動の発生状況（第4図、第5図、第6図、第7図）

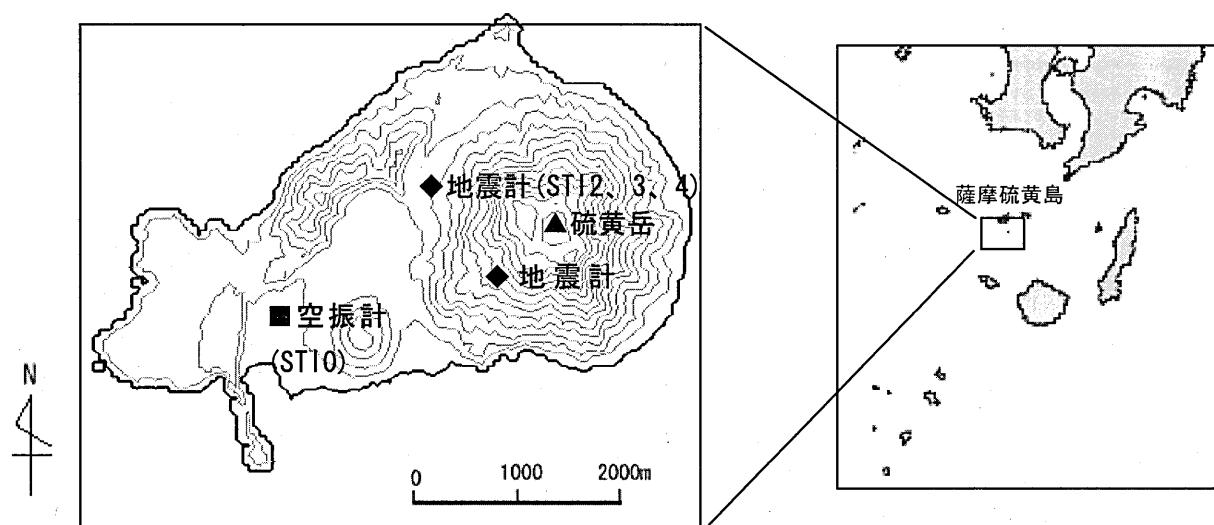
火山性地震はやや多い状態が継続している。6月末から7月にかけて一時的に多発した。継続時間の短い火山性微動の発生回数は日に0～6回で推移した。

4. 熱活動の状況（第8図）

2006年4月23日に実施した全磁力の繰り返し観測では、火山活動に起因する変化は認められなかった。

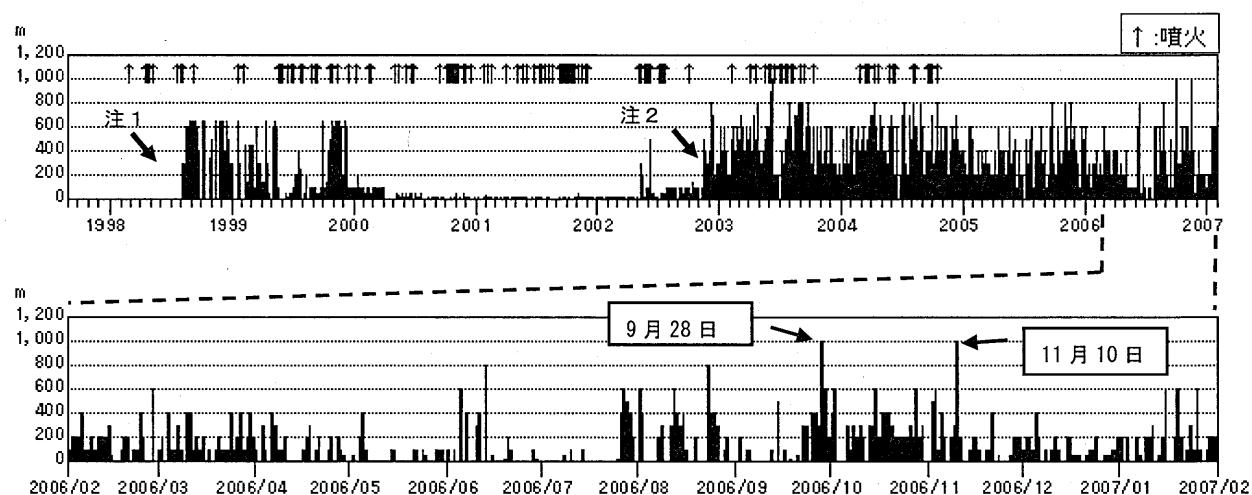
*2007年8月31日受付

地図の作成に当たっては、国土地理院の承認を得て、同院発行の『数値地図 50mメッシュ(標高)』を使用している(承認番号: 平17 総使、第503号)。



第2図 気象庁の観測点配置図

Fig. 2 Location map of permanent observation sites of JMA around Satsuma-Ioujima.

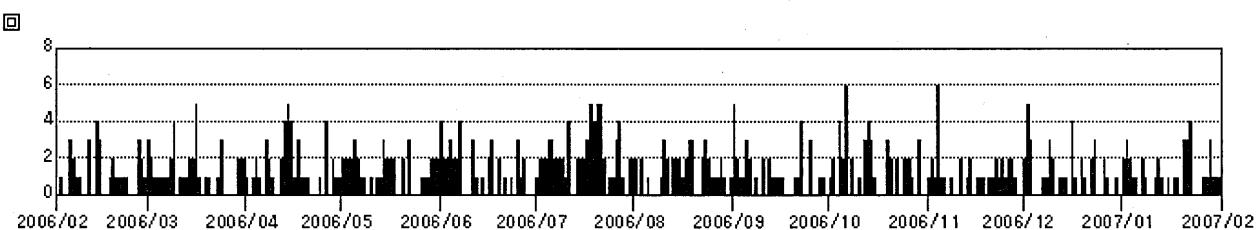


第3図 日別噴煙高度(1997年9月10日～2007年1月31日)

注1 1998年8月1日 三島村役場硫黄島出張所から気象庁へ通報開始。

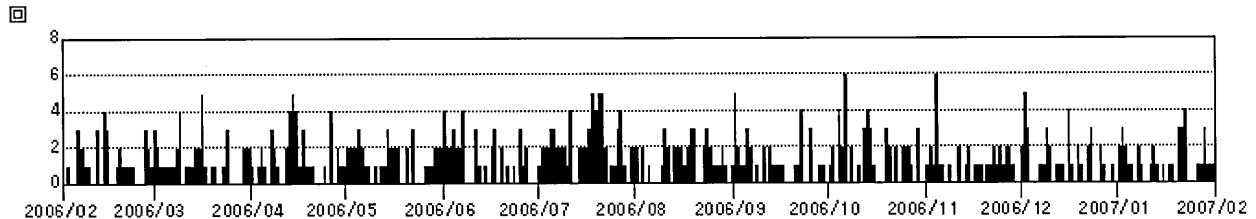
注2 2002年11月16日 気象庁が設置した監視カメラによる観測開始。

Fig. 3 Daily height of volcanic plume and eruption at Satsuma-Ioujima (February. 1, 2006-January. 31, 2007).



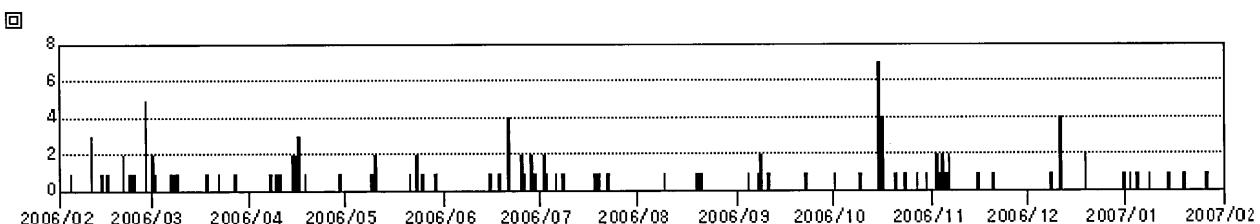
第4図 薩摩硫黄島のA型地震日別回数(2006年2月1日～2007年1月31日)

Fig. 4 Daily frequency of A-type earthquakes at Satsuma-Ioujima (February. 1, 2006-January. 31, 2007).



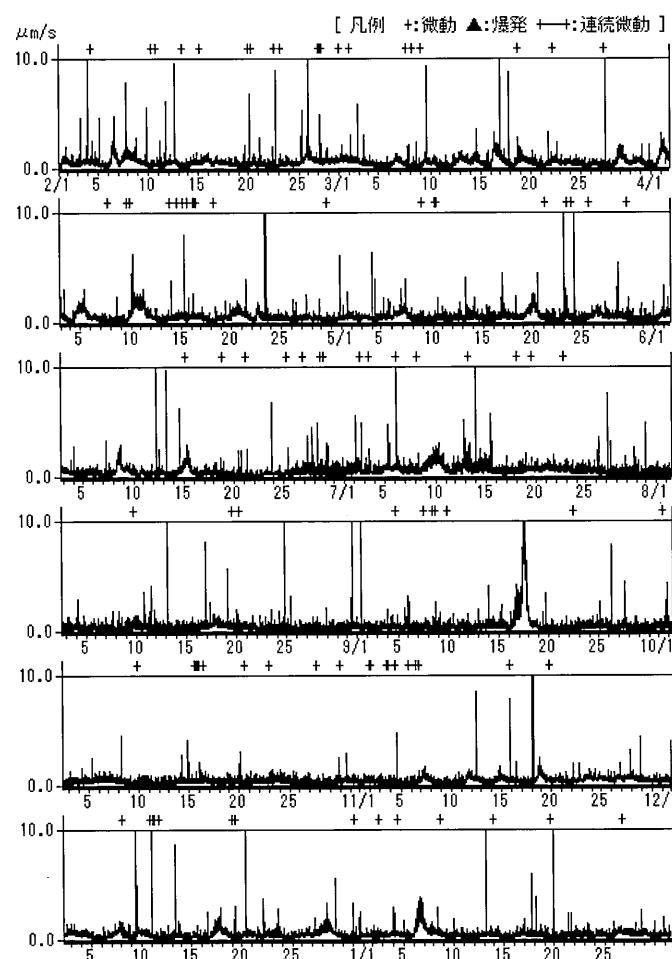
第5図 薩摩硫黄島のB型地震日別回数（2006年2月1日～2007年1月31日）

Fig. 5 Daily frequency of B-type earthquakes at Satsuma-Iojima (February. 1, 2006-January. 31, 2007).



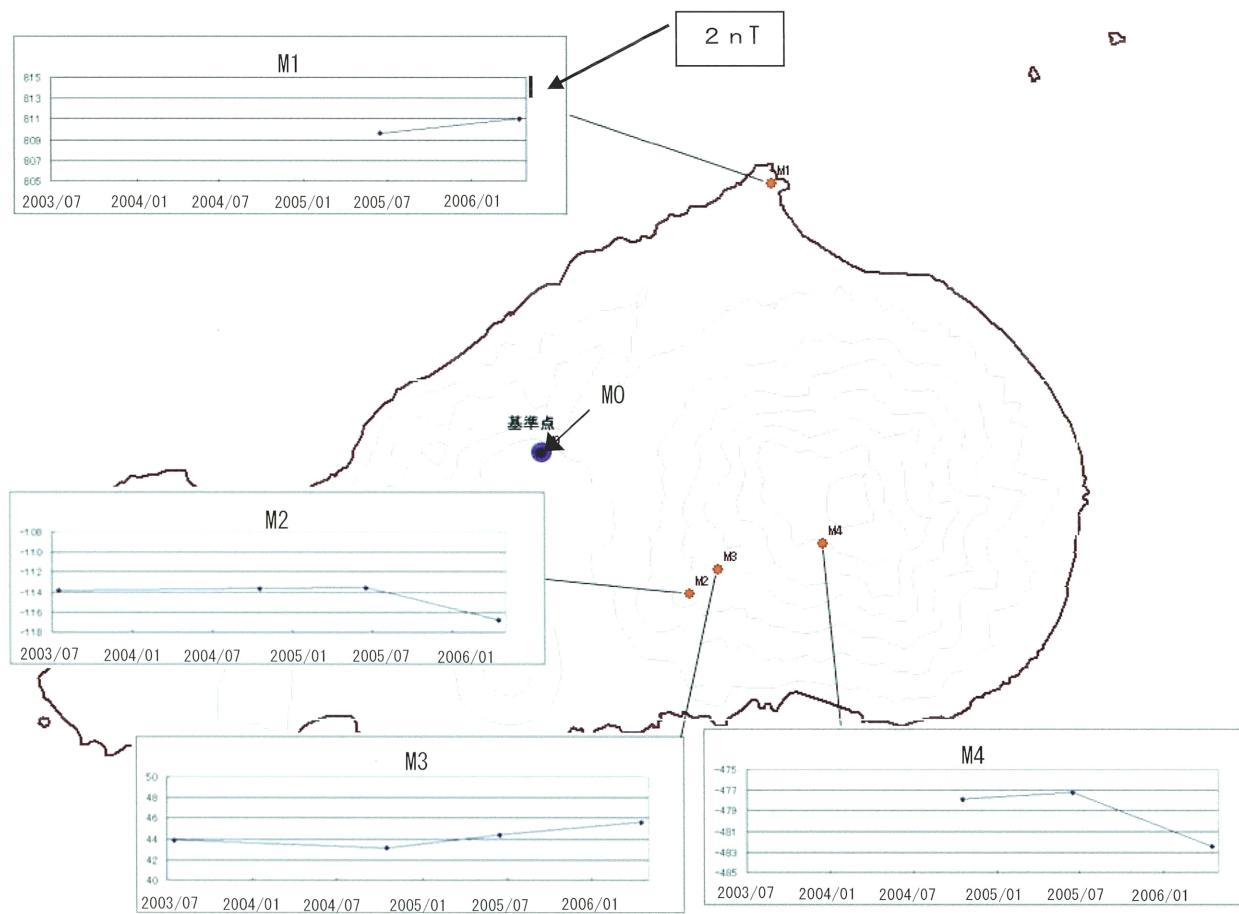
第6図 薩摩硫黄島の火山性微動日別回数（2006年2月1日～2007年1月31日）

Fig. 6 Daily frequency of tremors at Satsuma-Iojima (February. 1, 2006-January. 31, 2007).



第7図 1分間平均振幅の推移（2006年2月1日～2007年1月31日）

Fig. 7 Transition of mean amplitude for one minute (February. 1, 2006-January. 31, 2007).



第8図 全磁力繰り返し観測結果(2003年7月13日～2006年4月23日)

Fig. 8 Variations of the total magnetic intensity (July 13, 2003-April 23, 2006). M0: reference point